

<リース(仕様発注)>

胸部X線一般撮影装置 借上げ仕様書

1	リース物件名	胸部X線一般撮影装置
2	品質・形状・寸法 又は型式	胸部X線一般撮影装置 (別紙「リース物件内訳書」のとおり)
3	設置場所	保健所健診センター
4	リース期間	令和元年8月1日から令和6年7月31日までの60ヶ月とする。
5	保守契約	1年間は無償保証とし、その後は本市が別途保守契約する。
6	リース物件 設置・撤去費用	設置費用は、賃貸人の負担とする。なお、撤去費用は所有権の移転に伴い発生しない。
7	動産総合保険	この契約が存続する期間中、賃貸人を契約者とする動産総合保険契約を損害保険会社と締結すること。
8	リース物件の 固定資産税	固定資産税は非課税のためリース料に参入しないこと
9	リース期間 満了後の措置	返 還 ・ 賃借人の所有権に帰属
10	契約方法	長期継続契約によるリース契約 (初年度は総価契約、2年度目以降は月額契約)
11	支払方法	1月分ごとの後払いとする。
12	入札金額	60ヶ月分のリース料率で算定し、初年度の支出予定となる8ヶ月分の借上金額を入札金額(消費税抜き)として記入すること。
13	その他事項	別紙「特記仕様書」のとおり。 賃貸人は納品前に納品明細を提出し、承認を得た上で納品すること。 機器、ソフトウェア、ライセンスは、全て新品を納品することとし、複数納品する場合はそれぞれ同一メーカー同一型番のものとする。 既存の装置との接続費用、通信設定費用等は賃貸人の負担とする。 空箱や梱包材は賃貸人が持ち帰ること。 既存の胸部X線一般撮影装置一式を撤去すること。
14	連絡先	健康部保健所健康づくり課 中島 046-822-4307

リース物件内訳書

(税抜き)

No.	リース物件名	品質・形状・寸法又は型式	単位	数量	月額リース料(円)
1	胸部X線一般撮影装置		一式	1	
1-①	X線発生装置	高速回転スタータ 通信ユニット ホトタイマ制御		1	
1-②	天井走行式X線管懸垂器	固定レール 移動レール 上下連動ユニット		1	
1-③	X線管装置	0.6/1.2mm焦点 照射野自動コリメータ 高電圧ケーブル		1	
1-④	X線撮影立位スタンド	DR専用受像部 ホトタイマ受光部		1	
1-⑤	X線装置用電源工事	手元開閉器工事 ケーブル配線、結線工事 諸経費		1	
1-⑥	漏えい線量測定実施	第一撮影室		1	
1-⑦	既存画像サーバ接続	接続工事		1	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※月額リース料欄は、契約者が記入する。

特記仕様書

件名「胸部 X線一般撮影装置」

- 1 X線高電圧発生装置について
 - (1) インバータ方式で 50kHz 以上であること
 - (2) 最大使用管電圧は 150kV 以上であること
 - (3) 最大使用管電流は 1000mA 以上であること
 - (4) 定格出力は 80 kW 以上であること
 - (5) 40～150kV の範囲内を 1 kV ステップで設定可能であること
 - (6) プログラムメモリ機能を有すること
 - (7) 自動露出制御機能を有すること

- 2 X線管装置について
 - (1) 焦点サイズは小焦点 0.6 mm以下/大焦点 1.2 mm以下であること
 - (2) 陽極蓄積熱容量 300kHU 以上であること

- 3 X線可動絞りにについて
 - (1) 開度を調整できる機能であること
 - (2) 照射野連動（オートコリメーション）であること
 - (3) Al と Cu の付加フィルター（総ろ過 2.5mmAl 当量）を有すること

- 4 天井走行式 X線管保持装置について
 - (1) 上下方向の可動ストロークは 1,600 mm以上であること
 - (2) X線管保持装置の上下動、縦移動、横移動の各ロック・オフが可能でかつ 1つのスイッチで全ての移動が可能なオールフリーボタンを有すること
 - (3) 電磁オフロック式であること
 - (4) X線管保持装置が指定箇所での停止する機能であること
 - (5) X線管装置の角度が任意に固定できること
 - (6) SID 表示機能を有すること

- 5 既設の胸部立位撮影装置（大林製作所製 ROCKET EVOLUTION 2）について
 - (1) 撮影装置と X線管の上下が連動すること
 - (2) カセットを上基準およびセンター基準の選択ができること
 - (3) グリッド（密度 40 本/cm、グリッド比 14：1）を備えること
 - (4) 胸部正面、胸部側面撮影に、対応するホトタイマーを備えること

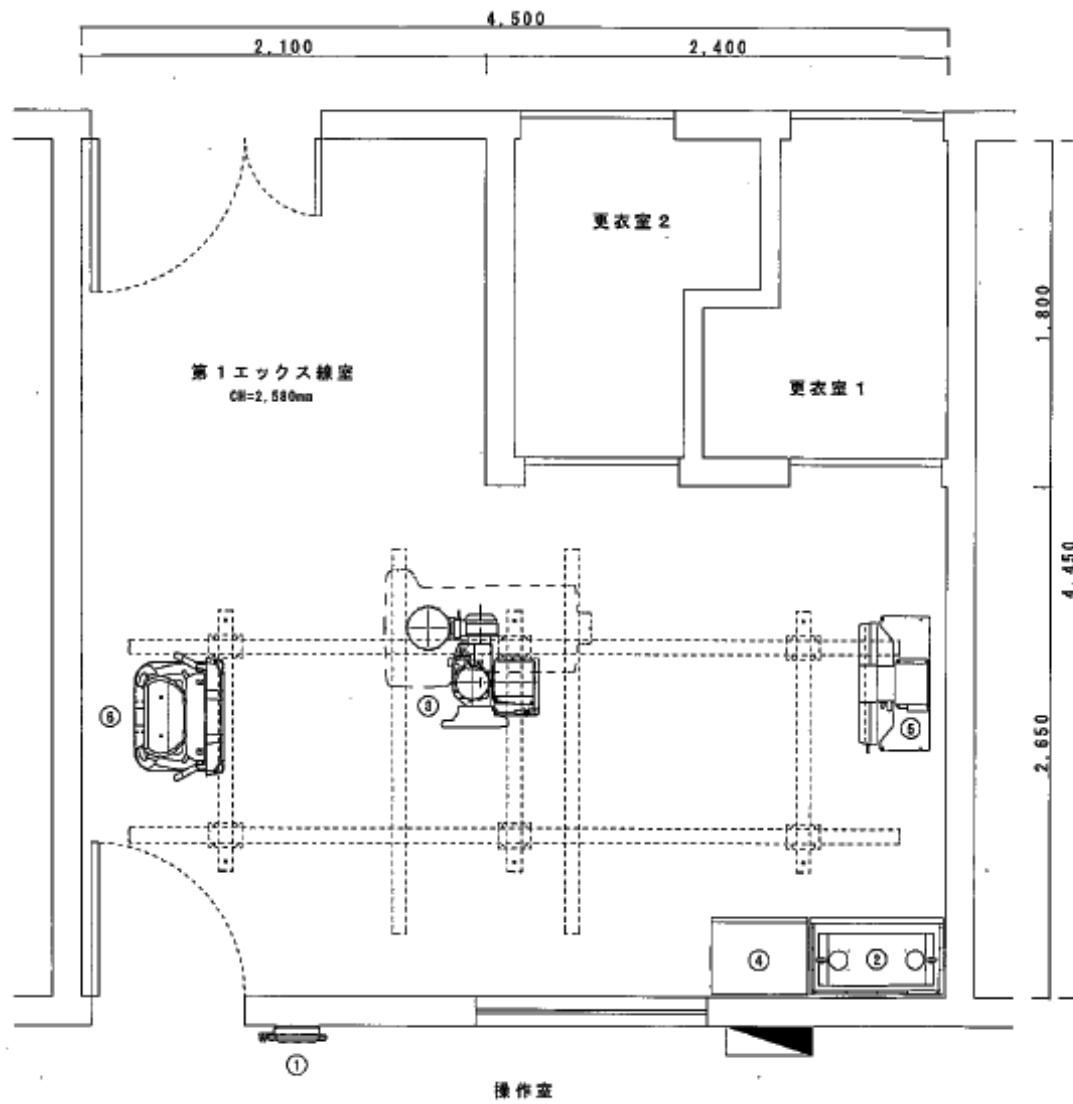
- 6 新設 胸部立位撮影装置について
 - (1) グリッド（密度 40 本/cm、グリッド比 14：1）を備えること
 - (2) 胸部正面、胸部側面撮影に、対応するホトタイマーを備えること

- 7 サービス体制について
 - (1) 装置故障時は、復旧のため現場で迅速な対応を行うこと
 - (2) 通常の使用によって発生した故障の修理及び定期的保守点検が実施できる体制であること
 - (3) 24 時間体制が確立していること
 - (4) 取扱説明に関する教育訓練は、当施設が指定する日時、場所で随時対応すること
 - (5) 納入後 1 年間は、随時に電話及び技術員により無償対応すること

- 8 設置について
 - (1) 胸部 X 線一般撮影装置は当施設の第 1 エックス線室に設置すること
 - (2) 既存装置と同方向に設置すること（図 1）
 - (3) 装置の電源工事（図 2）及び既存施設への接続、調整を入札価格に含めること
 - (4) 指定分電盤より 3 相 200V 電源を引き込み、3 相 75 k W以上の出力が可能であること
 - (5) 胸部 X 線一般撮影用ブレーカーを取り付けること
 - (6) 装置の撤去及び処分を行い費用は入札価格に含めること

- 9 その他
 - (1) 「個人情報の保護に関する法律」等により、設置時、修理、メンテナンスで知りえた個人情報の漏えい等が生じないこと
 - (2) マニュアル（日本語）を複数部備えること
 - (3) 納入後 1 年間は通常の使用により故障した場合の無償保証に応じること
 - (4) 設置後に X 線漏えい線量測定検査を実施し報告書を提出すること

図1 装置設置図



	名 称
1	X線制御卓
2	X線制御キャビネット
3	天井走行式X線管懸垂器
4	制御キャビネット
5	X線撮影スタンド
6	X線撮影スタンド (既設 大林製作所)